

リンドウホソハマキに対する数種殺虫剤の防除効果(追補)

【成果の概要】

- (1) りんどう栽培における重点防除害虫であるリンドウホソハマキ (写真1~5) に対し高い防除効果が示されたスピネトラム水和剤 (商品名: ディアナ SC) およびフルベンジアミド水和剤 (商品名: フェニックス顆粒水和剤) を用いた圃場試験を実施し、効果的な防除方法を検討しました。
- (2) フルベンジアミド水和剤およびスピネトラム水和剤ともに、第1世代羽化盛期とその10日後の2回散布による防除効果は、どちらかの時期の1回散布より高くなります (表1)。



1, 葉に産下された卵 2, 潜葉痕 3, 茎への食入痕 4, 生長部の萎れ 5, 食害された茎内部 6, 羽化孔と成虫

表1 リンドウホソハマキ第1世代幼虫に対するフェニックス顆粒水和剤およびディアナ SC の防除効果

散布薬剤		平成26年 6/5、6/16処理				平成25年 6/6、6/17処理				平成24年 6/5、6/15処理			
		6/26調査				6/26調査				6/25調査			
1回目	2回目	調査 茎数	生長部 食害	被害 茎率	対無処理比	調査 茎数	生長部 食害	被害 茎率	対無処理比	調査 茎数	生長部 食害	被害 茎率	対無処理比
フェニックスWDG x2000	フェニックスWDG x2000	194.3	0.0	0.0%	0.0	210.3	0.3	0.2%	2.5	260.5	3.0	1.2%	7.3
フェニックスWDG x2000	無処理	144.5	2.0	1.4%	18.9	192.0	3.0	1.4%	22.5	195.0	6.0	3.3%	20.6
無処理	フェニックスWDG x2000	255.5	3.5	1.2%	16.2	200.7	3.3	1.7%	27.2	データなし			
ディアナSC x2500	ディアナSC x2500	191.7	0.0	0.0%	0.0	181.3	0.3	0.2%	3.2	344.5	0.5	0.1%	0.9
ディアナSC x2500	無処理	184.0	5.0	3.0%	40.0	186.7	0.3	0.2%	2.6	236.0	3.0	1.3%	8.0
無処理	ディアナSC x2500	220.0	1.5	0.8%	10.1	164.0	0.5	0.3%	4.9	データなし			
無処理	無処理	181.7	13.7	7.5%	100	217.0	13.0	6.3%	100	178.0	28.0	16.2%	100

摘要 平成24年は花巻市の現地圃場、平成25年、26年は岩手県農業研究センター内圃場で実施した。薬剤処理は動力噴霧器で1区あたり5リットルを散布した。展着剤は加用しなかった。なお、いずれの年次も1回目の処理時には、生長部食害は観察されなかった。表中の数値は、2~3反復の平均値を示している。なお、試験実施年次における岩手県農業研究センター内のリンドウホソハマキ越冬幼虫の蛹化、羽化時期は右表の通り (岩手県病害虫防除所の調査データによる)。

	蛹化開始	羽化開始	羽化盛期
平成26年	4月25日	5月15日	6月9日
平成25年	5月7日	5月27日	6月3日
平成24年	5月1日	5月25日	6月7日